

高潮浸水想定区域図に関する検討会

別紙

近年の台風・低気圧や全国の高潮水防の取組状況を踏まえ、国土交通省は農林水産省と共同で「高潮浸水想定区域図に関する検討会」の意見を聴いた上で、「高潮浸水想定区域図作成の手引き」を改定し、都道府県の取組を支援します。

【第1回 R2/4/22、第2回 R2/6/15】

<背景>

- 平成27年の水防法改正により、都道府県知事が、高潮により相当な損害を生ずるおそれがあるものとして指定した海岸について、想定し得る最大規模の高潮による氾濫が発生した場合に浸水が想定される区域を高潮浸水想定区域として指定する制度を創設。
- 特に、高潮により大きな被害が発生するおそれの高い東京湾、伊勢湾、大阪湾、瀬戸内海、有明海、八代海の沿岸19都府県※においては令和2年度中に公表予定、そのうち、千葉県、東京都、神奈川県、大阪府、兵庫県、徳島県、福岡県の7都府県では、高潮浸水想定区域図をすでに公表済。
- 令和元年台風第15号では浸水想定区域を越えて高波による浸水被害が発生するなど、防災情報としての精査が課題。
- 未公表の地域を含め、高潮リスク情報の早期把握・周知が急務。

※ 19都府県： 千葉県、東京都、神奈川県、愛知県、三重県、大阪府、兵庫県、山口県、広島県、岡山県、徳島県、香川県、愛媛県、福岡県、大分県、熊本県、鹿児島県、佐賀県、長崎県

<メンバー>

※敬称略、五十音順

座長	磯部 雅彦	高知工科大学 学長
委員	佐藤 慎司	高知工科大学 システム工学群 教授
	関谷 直也	東京大学大学院 情報学環 総合防災情報研究センター 准教授
	河合 弘泰	国立研究開発法人 港湾空港技術研究所 海洋情報・津波研究領域長
	中北 英一	京都大学 防災研究所 気象・水象災害研究部門 教授
	三上 信雄	国立研究開発法人 水産研究・教育機構 水産工学研究所 水産土木工学部 部長
	山田 正	中央大学 理工学部 教授
事務局	農林水産省	農村振興局 整備部 防災課
	農林水産省	水産庁 漁港漁場整備部 防災漁村課
	国土交通省	水管理・国土保全局 河川環境課 水防企画室
	国土交通省	水管理・国土保全局 海岸室
	国土交通省	港湾局 海岸・防災課 (令和2年2月28日設置)

<論点>

- 学識経験者の意見も踏まえ、「高潮浸水想定区域図作成の手引き(平成27年7月)」を改定、全国的に高潮浸水想定区域の指定・公表等を促進し、**高潮・高波による浸水リスク情報の空白地をなくす。**
- 高波による浸水被害の発生状況を踏まえ、浸水想定シミュレーションにおける高波の設定方法を充実させ、台風等に伴う潮位上昇による災害だけでなく、**高波による災害への備えも強化。**
- 家屋が倒壊するなどのおそれがあり、**暴風域に入る前に確実に立退き避難が必要な区域を明確化。**